

会津大学産学イノベーションセンター University-Business Innovation Center

2025年度 ～新UBIC 2024.10月リニューアルオープン～

「インキュベーションスペース（会員制）」使用申請受付中

このたび、会津大学産学イノベーションセンターのリニューアル（2024.10月オープン予定）に伴い、新たに「インキュベーションスペース（会員制）」について、下記のとおり使用申請を受付します。

1 使用申込対象者

福島県内外の企業、各種団体又は個人

2 インキュベーションスペース（会員制）の概要

- 主な施設：コワーキングスペース、ミーティングスペース、多目的ルーム（個室ミーティングルーム）、集中ブース、ラウンジ・カフェスペース

- 設備：机、椅子、電気、ネットワークが使用可能。IDカードによるセキュリティを確保。

- 使用可能時間：平日（土日・祝日・年末年始除く） 8:30～17:00

3 使用期間 **施設使用許可日から2026年3月31日（火）まで**

※会員継続について、年度ごとに更新手続きいただきます。

4 使用料 月額 3,000円（IDカード1枚につき）※2週間未満の使用については1,500円

【減免対象：減免率】

- 認証大学発ベンチャー企業：5/10

- 本学の教員と共同研究を行う学外の者又はその教員がその研究を目的に使用する場合：1/10

5 受付期間 **随時受付**

6 申し込み方法

「会津大学産学イノベーションセンター・インキュベーションスペース使用許可申込書」及び添付書類を下記申し込み先までお送り下さい。申込様式は会津大学産学イノベーションセンターのホームページ

<https://www.ubic-u-aizu.jp/shisetsu/shisetsu-moshi.html>

からダウンロードいただくか、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

7 その他

○事業内容等を確認するため、メール・口頭での確認や資料の提出をお願いする場合があります。

○提出された書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。



リニューアル概要～UBICは「ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点」へ生まれ変わります

現行のUBIC内のインキュベーション施設とオープンスペースを中心に改修を実施し、ICT分野の中でも重点5領域「AI（人工知能）・DS（データサイエンス）・CS（サイバーセキュリティ）・CN（カーボンニュートラル）・CPS（サイバーフィジカルシステム）」に関する専門ラボ（研究環境）を新設します。この専門ラボを利用したAOI会議、企業との共同研究を推進するとともに、併設する企業向けプロジェクトルームを使って本学シーズの社会実装化を図ります。

また教職員・企業・学生を問わず利用可能なスペースを整備し、地域の課題解決や相互連携に向けた交流を図り、さらに学生向けのプロジェクト体験スペースを確保することにより、起業マインドの醸成、先輩ベンチャーからの助言など、専門ラボや交流スペースと合わせて、スタートアップ創出のための環境を提供します。今回の施設整備により、地域中核拠点としてデジタルイノベーションの広範な普及と地域活性化に貢献してまいります。

先端デジタル環境のラボ群を備えた 「ふくしまデジタルイノベーション地域中核拠点」 Fukushima Digital Innovation Center (FDIC)

AIラボ データサイエンスラボ Data Science サイバーセキュリティラボ Cyber security カーボンニュートラルラボ Carbon neutral CPSラボ

会津大学オープンイノベーション(AOI)会議
会津大学 UBIC・復興支援センター・リサーチクラスター

先端ICTラボ (LICTIA)

産学官クラウド
AICTコンソーシアム企業 (37社) 等

会津大発ベンチャー群 (39社、技術者600人強)
会津産学コンソーシアム(16社)

お問合せ先：

会津大学 産学イノベーションセンター
（事務局：企画連携課連携支援係）

〒965-8580

会津若松市一箕町鶴賀字上居合90

Tel：0242-37-2511

E-mail：cl-innov@u-aizu.ac.jp

URL：<https://www.ubic-u-aizu.jp>



会津大コンピュータサイエンス
研究者 (100名)
会津大生 (1350人)

経産省「地域オープン
イノベーション拠点」
認定済 J@イノベ